

前期基本計画 平成27年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援

施 策 : 02 生活に困窮している方への支援

施策担当職・氏名	生活福祉課総括主査 丹野宗浩
-----------------	----------------

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	生活保護制度に至る前の段階から早期に支援を行う「第2のセーフティネット」の構築が必要とされており、平成27年4月から施行される生活困窮者自立支援制度により、生活保護受給者以外の生活困窮者に対しても、包括的な安心を提供できる仕組みの構築を行って参ります。
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単位 %	41.7	43	45	47	50	51	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成25年度	平成26年度 (見込)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	4年後
1	11792 住宅支援給付事業 住宅支援給付受給者数 単位 人	目標値 実績	3 0	5 1	1 -	0 -	0 -	0 -	0 -
2	12677 生活困窮者自立支援事業 相談者実人数 単位 人	目標値 実績	0 0	0 0	108 -	118 -	130 -	143 -	143 -
	単位	目標値 実績							
	単位	目標値 実績							
	単位	目標値 実績							

前期基本計画 平成27年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援

施 策 : 02 生活に困窮している方への支援

施策担当職・氏名 生活福祉課総括主査 丹野宗浩

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

生活困窮者自立支援法が成立し、平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されます。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

非正規雇用の増加、「血縁」や「地縁」の希薄化、孤立化など雇用環境や経済社会の構造的な変化などにより、誰もが生活困窮に至るリスクに直面しています。生活困窮者自立支援制度の施行等により、市役所において、生活に困窮する方々に対して、地域も含めた総合的な支援を行う仕組みを構築することが求められています。

(3) 基本施策との関連性

生活困窮者自立支援制度等により、生活保護に至る前の段階から生活に困窮した方々に包括的な支援を行うこととしています。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

生活に困窮している方々に対し、安心できる暮らしが守られ、また、それぞれの方々に希望をもってもらえるよう、市役所を中心として、地域も含めた総合的な支援を行う仕組みづくりを行う必要があります。

平成27年4月の生活困窮者自立支援制度の施行に伴い、総合的・包括的な相談体制の整備や機能の充実を図ります。

また、庁内や庁外の関係機関との支援のネットワークを構築し、段階的に地域まで広げていき、基本計画の最終年度までには、地域全体で支援する仕組みを充実させることにより、生活に困窮した方々の安心した生活、希望ある生活の実現に向けて取り組みます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題

生活困窮者自立支援制度の施行により、総合相談窓口の設置など相談支援体制の整備を行います。

(3) 基本計画内方針及び平成27年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- 1 生活困窮者自立支援制度の必須事業
- 2 生活困窮者自立支援制度の任意事業

